



パンデミックと遭遇してわかったこと

保健科学部長・教授 石黒啓司



この記事を書いているのは、2020年の5月初旬です。今年の春は忘れることができない春となりました。いつもなら旅行や趣味の時間であったり、友人と集まってパーティーなど楽しんでいる時期です。

しかし今年に限っては、これまでに我々が経験したことがない新型コロナウイルス感染症が蔓延しています。今年のゴールデンウィークは、全国的に緊急事態宣言が発令され、国民に外出自粛が叫ばれています。人のグローバル化の動きの中で起こったパンデミックです。

記録される人類の歴史では、ペスト、天然痘、コレラ、スペイン風邪（インフルエンザ）、エイズなど細菌感染症やウイルス感染症を経験してきました。これらの戦いで生き残った私たちの祖先が残した子孫が私たちです。

今、地球上で新たな感染症と私たちは戦っています。

現代科学技術の進展は、これまでと違う戦い方をすることができるかと期待しています。

この技術が臨床で使えるまでは、ヒトとの接触を避けて、感染からお互いの身を守ることが重要です。マスクによる飛沫感染をなくし、手洗いと嗽（うがい）も忘れずに行い、人との距離を保ちながら過ごすことになりました。

これが、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」のようです。

皆さんも何かしら落ち着かない毎日を過ごしていると思いますが、学生はもっと悩んでいることが予想されます。

新入生は入学式や研修会がなく、友達作りが難しい状況です。また、最終学年の身近な心配といえは、就職と国家試験です。

私たち教職員ができることは、学生の声に耳を傾けながら共に生活することです。

また以前の良き時間が返ってくることを期待しながら、しばらくは我慢の時を過ごしましょう。



おすすめ図書



『素数ゼミの謎』 吉村仁(著)

臨床検査学科教授
中村浩二

配架場所
486.5||Yo

世界的なニュースにもなる、13年あるいは17年に一度だけ大量発生するセミがアメリカ大陸にいます。どうしてこんなに長い間地中にいるのか、どうして13年と17年の周期で大量発生するのか。それは3億6千年前にセミが発生し、現代に至るまでに何度も起こった氷河期を乗り越えるために進化した結果なのです。ではなぜ13年と17年の素数でなくてはいけなかったのか。本著では、その謎を進化の過程と素数の持つ数理的な特徴から分かりやすく書かれています。ぜひ一読されて、太古から続く生物の進化の過程を堪能してみてください。

『ざんねんな万葉集』

/岡本梨奈(著)



息の緒(を)に 我(あれ)は思へど 人目多みこそ ふく風に
あらばしばしば 逢うべきものを

関キャンパス司書
佐藤舞美

ご存じですか？ 現在元号を使用しているのは世界でも日本だけ。しかも千三百年の歴史があります。元号は天皇が変わるたびに改元し、それまで積み上げてきた年数をまた一から始めるという世界でも珍しい考えです。その元号は昨年までのおよそ千三百年間、中国の古典からつけられていたものだったのです。

そして昨年、令和に改元されたとき、はじめて日本の古典からつけられました。令和の「令」は、美しい心を。「和」は人々が和やかに集うことを意味しています。

「令和」は日本に現存する最古の和歌集『万葉集』よりつけられたもの。万葉集はおよそ四千を超える数の和歌が収められています。あまりにも長くて読むのも大変そうです。きっと小難しいことが書いてあるのだろうと思う人も多いでしょう。もちろん素敵な歌もたくさんあります。

でも実は、なんてことのない愚痴だったり、モテ自慢だったり、嫌みだったり、恥ずかしい失敗だったり、が並んでいることも珍しくないのです。

この本はそんな“残念”な歌ばかりを集め、現代人でもわかりやすい言葉で、多少の脚色を交えて伝えてくれるものです。

さて、冒頭の歌はこの本の52ページから詳しく載っています。もし、わたしがこの歌をプレゼントされたら、百年の恋も一瞬で冷めてしまい、相手の方には逆エビ固め(プロレス技)をお見舞いします。

ぜひ、答えを探してみてください。

配架場所
911.12||Ok

教員の著作本紹介

薬学部教授の重山先生のおすすめ本紹介企画、第2弾はこちらの2冊をご紹介します！



イラストでみる 疾病の成り立ち と薬物療法

重山昌人 [ほか] 編集

配架場所
492.3||On

どちらの本も薬学部学生
だけでは無く
医療系学部の学生に
是非ご一読頂きたい本です!!

平成22年には、「薬剤師は薬の安全性確保の責任者」と認められ、それに伴う医療行為、降圧薬の効果を確認するための血圧測定、喘息患者における薬物効果の判定に呼吸音の聴取などは適法であると厚生労働省のお墨付きが出ています。すなわち、処方せんを見たら処方意図を察知して、患者の病態やバイタルサインなどと処方を構成している薬の組み合わせが、合理的、合目的であるか判断し、疑義照会、副作用の予見に基づく有害作用の防止に役立てられる能力を身につける必要があります。本書はその能力を養成するために書かれた本であり、薬剤師として働く病院で遭遇しやすい疾病についてイラストを多用してわかりやすく、臨床検査値を含めて解説してあります。

もともとこの本の原型は、看護師になろうとしている学生向けの本でありました。疾病の成り立ちをわかりやすくイラストを多用して解説してありました。そこで、これを薬物治療学の面を強化し執筆したら、これから薬剤師になろうという学生にとって、格好の教材になるのではないかと考え、出版の運びとなりました。医療変革の時代にチーム医療の一員として活躍する薬剤師を目指そうとしている学生の、病態生理学・薬物治療学のテキストとして、大変有用な本になるであろうと思われます。

薬学部 薬学科 病態・薬物治療学分野 教授
重山 昌人



2010年の厚生労働省医政局通知（医政発0430第1号）では薬剤師を積極的に活用することが可能な業務として9項目が提示され、2012年の診療報酬改定で新100点業務『病棟薬剤業務実施加算』が新設されました。これにより、医師などと協同して行う薬物療法業務が公に認められたこととなります。これは、多くの薬剤師による長年の努力の結晶でもあります。

薬剤師はこの期待に応えるため、チーム医療において薬の専門家として、いままで以上に積極的に薬物療法に取り組み、患者のQOLの向上に貢献しなくてはなりません。

本書は、総論でチーム医療における薬剤師の役割や他職種・患者とのコミュニケーション、さらには指導記録の書き方などを、それに続く各論で症例検討を通じその薬物療法の内容、服薬指導のポイント、SOAP形式の指導記録例を確認する構成とし、現場で処方提案をする際に必要となる思考プロセスを学習することができます。

学生の実務実習時や薬剤師の業務時に携帯しやすいようにポケットサイズとしました。

処方提案に
つなげる
薬物療法
ハンドブック

処方提案に繋げる
薬物療法ハンド
ブック

重山昌人[ほか] 編集

配架場所
499.2||Oh

これらの本が、将来薬剤師として医療分野で活躍する薬学生にとって、薬物治療の基礎から臨床にわたる幅広い専門知識に役立つ事を願っています。

図書館利用案内

1. 開館時間

[通常開館]

- ・ 関キャンパス 月～金 9:20～20:30 / 土 9:20～19:00
※6月中は月～金 9:20～19:30となります。ご注意ください。
- ・ 可児キャンパス 月～金 9:20～19:30

[短縮開館（長期休暇中など）]

- ・ 関キャンパス 月～金 9:20～16:30 / 土 9:20～12:00
- ・ 可児キャンパス 月～金 9:20～16:30

2. 休館日

- ・ 日曜日 ・ 国民の祝日 ・ 全学一斉休暇期間 ・ 本学行事日
 - ・ 図書館整理期間 ・ 図書館長が臨時に決めた時
- ※可児キャンパスは土曜日休館です。

3. 貸出冊数・期間

資料種類	対象者	利用数	貸出期間
図書	教職員	5冊以内	3週間
	大学院生	5冊以内	3週間
	学生	5冊以内	2週間
	聴講生	5冊以内	2週間
	学外者	2冊以内	2週間
視聴覚資料	学外者	不可	不可
	その他	2点以内	3日間

6月 開館カレンダー

★開館時間が急遽変更になる可能性があります。
来館前に、図書館HPのカレンダーもご確認ください。

◇◇◇ 関キャンパス ◇◇◇

◆◆◆ 可児キャンパス ◆◆◆

月	火	水	木	金	土	日
1 9:20～ 19:30	2 9:20～ 19:30	3 9:20～ 19:30	4 9:20～ 19:30	5 9:20～ 19:30	6 9:20～ 19:00	7 休館
8 9:20～ 19:30	9 9:20～ 19:30	10 9:20～ 19:30	11 9:20～ 19:30	12 9:20～ 19:30	13 9:20～ 19:00	14 休館
15 9:20～ 19:30	16 9:20～ 19:30	17 9:20～ 19:30	18 9:20～ 19:30	19 9:20～ 19:30	20 休館	21 休館
22 9:20～ 19:30	23 9:20～ 19:30	24 9:20～ 19:30	25 9:20～ 19:30	26 9:20～ 19:30	27 9:20～ 19:00	28 休館
29 9:20～ 19:30	30 9:20～ 19:30					

月	火	水	木	金	土	日
1 9:20～ 19:30	2 9:20～ 19:30	3 9:20～ 19:30	4 9:20～ 19:30	5 9:20～ 19:30	6 休館	7 休館
8 9:20～ 19:30	9 9:20～ 19:30	10 9:20～ 19:30	11 9:20～ 19:30	12 9:20～ 19:30	13 休館	14 休館
15 9:20～ 19:30	16 9:20～ 19:30	17 9:20～ 19:30	18 9:20～ 19:30	19 9:20～ ※18:20	20 休館	21 休館
22 9:20～ 19:30	23 9:20～ 19:30	24 9:20～ 19:30	25 9:20～ 19:30	26 9:20～ 19:30	27 休館	28 休館
29 9:20～ 19:30	30 9:20～ 19:30					